

JOB No.  
23

商品の販売

## タオルショップの店員

職場では  
こんな人も  
働いています

●カフェ店員 ●工場作業員 ●事務

## この仕事のキーワード

- 撚糸
- タオル
- 繊維
- カフェ
- 復興
- 観光

## こんな人に向いています

- 型にはめられたくない
- 個性がある
- 柔軟な発想力がある
- 臨機応変に対応できる
- 好奇心旺盛
- チームワークを大切にする



## 世界に誇る特許技術を持つ糸の工場をつくり、双葉町の復興に貢献

撚糸とは、糸をより合わせて、様々な風合いの糸にすることです。浅野撚糸双葉事業所では、糸に空気の空洞を形成する特殊技術で糸「SUPER ZERO®」を製造。私は、この糸を使用した高機能性タオル「エアーカー」を販売しています。特に贈り物に利用する方が多く、お客様の用途や予算をお聞きして、ニーズに合った商品を提案しています。そのほか、カフェの店員や事務などの仕事を行うこともあります。

check!

私がこの仕事に  
就いたきっかけ

南相馬市出身で幼い頃に震災を経験。将来は復興に携わりたい、地元で貢献したいと思っていました。就きたい職業が多く、なかなか決められなかったのですが、ショップ、カフェ、工場、事務と様々な部署が経験できることに魅力を感じてこの会社になりました。

入社1年目 岡田さん

## タオルショップの店員の仕事内容

## ショップ

タオルショップで、接客やレジ操作などを行うほか、お客様のニーズや予算に合わせてギフト商品なども提案。売り場に置くPOP広告も自分たちで作っています。



## カフェ

簡単な調理や接客、レジ操作などを担当。メニューもみんなで考えていて、今は双葉町のキャベツ、大熊町のイチゴを使ったメニューの開発に取り組んでいます。



## ツアーアテンド

団体のお客様に会社の歴史や工場の様子を見ていただくツアーを実施し、アテンドを行っています。客層に合わせて、話すスピードや内容を変える工夫をしています。



## 工場での作業

原料（原糸）を仕入れ、専用の機械で糸の加工製造や出荷を行います。ここで生産された糸は日本国内だけでなく、世界に向けて輸出されます。



## 必要な資格・スキル

- 特に必要な資格はありませんが、何か目標があるとやりがいを感じながら働けます。

## 浅野撚糸株式会社

本社:岐阜県安八郡安八町中875-1

双葉事業所(フタバスーパーゼロミル・エアーカーおる双葉丸):双葉郡双葉町中野館ノ内1-1

本社:0584-64-2279、双葉事業所:0240-23-7648

創業/1967年(設立1969年12月) 従業員数/66名(双葉事業所26名)



HP

会社見学  
OK

## 浅野撚糸株式会社ではこんな仕事をしています

## 双葉町の復興を応援しています

浅野撚糸は糸とタオルを通じて、日本の高い撚糸技術を世界に広め、国内の中小企業の発展を担っています。2023年4月に、福島県双葉町に新たな工場を建設。東日本大震災・原発事故によって被害を受け、復興の途上にある福島県を元気にしたいと考えています。地元採用の10代・20代の社員が企画の立案や運営に関わり、経営感覚を身に付けています。また、復興・学び・産業観光などを主な目的としたツアーや視察も受け入れています。



## タオルの販売

特許技術を持つ糸で作られた吸水性・速乾性に優れた高機能タオルを販売する直営店。2階には、お買い得商品が並ぶアウトレットショップも完備しています。



## カフェの運営

地域の皆さんの憩いと集いの場。地元食材のPRも大切にしており、請戸漁港で水揚げされたシラスを使ったパスタや、福島県産のリンゴを使ったドリンクやデザートが楽しめます。

## 福島県双葉町との共同開発「ダキシメテフタバ」

原発事故により全町避難を強いられた双葉町と共同開発した「ダキシメテフタバ」。特別な糸を使い、ふわふわな肌触りのフェイスタオル、バスタオルなどのシリーズを展開しています。カラーはかつて甲子園に出場した双葉高校のユニフォームの色をモチーフにしたグリーン、双葉の海をイメージしたブルー、町の花・桜にちなんだピンクの3色です。

